



JASDAQ

平成 17 年 11 月 2 日

各 位

会社名 株式会社テレウェイヴ
代表者名 代表取締役社長 齋藤 真織
(J A S D A Q ・ コード 2 7 5 9)
問合せ先 取締役財務経理部長 滝ヶ崎 裕 二
電 話 0 3 - 5 3 3 9 - 2 3 0 1

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 18 年 3 月期 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日) の連結業績予想について、平成 17 年 8 月 5 日までに発表いたしました平成 18 年 3 月期中間連結業績及び中間単体業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせ致します。

記

1. 平成 18 年 3 月期中間連結業績予想の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 予 想 (A)	9,170	1,300	730
今 回 修 正 (B)	9,282	1,750	930
増 減 額 (B - A)	112	450	200
増 減 率 (%)	1.2%	34.6%	27.4%
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 3 月中間期)	5,943	857	456

2. 平成 18 年 3 月期中間単体業績予想の修正 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円、%)

	営 業 収 入	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 予 想 (A)	1,016	750	750
今 回 修 正 (B)	1,196	772	767
増 減 額 (B - A)	180	22	17
増 減 率 (%)	17.7%	2.9%	2.3%
(ご参考) 前期実績 (平成 17 年 3 月中間期)	583	424	429

3. 修正の理由

平成 18 年 3 月期上期におきましては、中小企業及び個人事業者に対して経営支援サービス等を提供しており現在成長期にあるソリューション事業の売上が当初計画を上回っただけでなく、当社グループ内外との連携により経営効率が高まったこともあり、当社連結経常利益及び当期純利益の増額に繋がりました。

当該事業におきましては、前期に、販売からサポートまでのビジネス・フローと組織体制を確立したことにより、販売及びサポート部門の人員増員に比例して収益が増す体制が完成しております。また、事業規模拡大のために必要な人員等の確保においては、新卒採用者を中心とした増員を図っておりますが、入社前のインターン制度導入と入社後の現場配属による育成システムにより、新卒社員の育成に要する期間を短期化でき、その結果としてこれらの要員の収益貢献の早期化を実現しております。

さらに、当該事業の拡充を目的として前下期より展開しております開業支援サービス、売上債権早期資金化サービスや、業種特化型ソリューションとして新規参入している士業（税理士・公認会計士等）向けや製造業向けの経営支援サービスにつきましても順調に実績を積み上げております。

利益率につきましては、引き続き対象市場の活性化を目的とし、業種ごとのノウハウの蓄積、顧客基盤の強化及びグループ外企業との提携等により販売及びサポート体制の生産性の向上と効率化に取り組んでまいりました。

4. その他

平成 18 年 3 月期通期連結業績予想につきましては、中間決算発表時に改めて公表させていただきます。

【ご参考】平成 18 年 3 月期通期業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
連結通期業績予想	20,500	3,700	2,072
単体通期業績予想	1,280	750	750

（注）通期予想は平成 17 年 5 月 25 日発表数値

以 上